

LLCチャージャー(AE40)取扱説明書

この度は **KTC** LLCチャージャーをご購入頂きありがとうございます。本製品をより安全により適切にご使用して頂くために、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。(この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい)

本製品は自動車のLLC(冷却水)の注入作業専用機器です。

取扱上の注意

安全上の注意



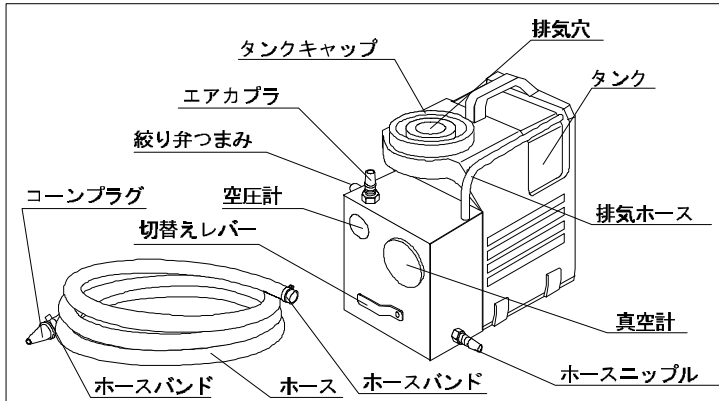
注意

- 冷却水温50以上の状態で作業しないで下さい。
- タンクに「飲料水用」の表示がありますが、飲料水は入れないで下さい。(LLCを入れても問題ありません)
- タンクを破損する恐れがありますので、作業中にタンクキャップに設けてある排気穴を塞がないで下さい。
- エアカブラの脱着時は内圧でエアカブラ押し戻されることがあるため、確実に作業して下さい。
- LLCの注入以外には使用しないで下さい。
- エンジンをかけたままでの作業はしないで下さい。

取り扱い上の注意

- コーンプラグをタンクキャップに差し込んだ状態で、エアホースを接続しないで下さい。
- 排気ホースを強く引っ張らないで下さい。
- 自動車メーカー指定以外のLLCは使用しないで下さい。
- 冷却水の抜き取り作業には使用しないで下さい。(注入専用です)
- コンプレッサの空気圧は6~10kgf/cm²で使用して下さい。
- 本機の使用空気圧は5kgf/cm²に調整して下さい。
- 衝撃を与えないで下さい。
- LLC注入作業は5から40の範囲内で行って下さい。
- 本機を分解、改造はしないでください。

構造及び各部名称



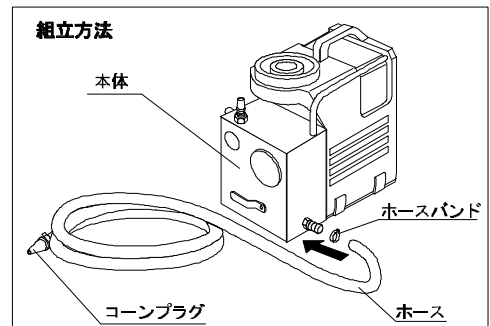
外寸(突起部除く)	365×350×190mm
ホース長さ	2m
タンク容量	12リットル
最大冷却水注入量	10リットル
タンク材質	ポリエチレン
重量(LLC含まず)	5.6kg
真空Max	-67cmHg (-0.088MPa)
エア消費量	70~100リットル/分
コンプレッサ空気圧	6~10kgf/cm ² (0.6~1.0MPa)
エアカブラ	R1/4日東工器20PM相当

適用確認

- 軽自動車から普通車、1.5tクラスの小型トラックまで。
(新規LLC注入量が10リットル以下の車両)
- サブタンク(リザーバタンク)を加圧しない構造の車両。

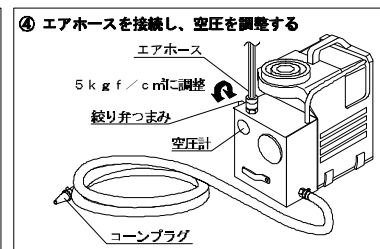
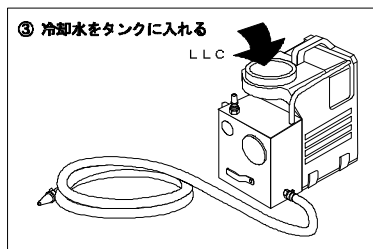
組立方法

開梱後、本体、ホース(コーンプラグ付)、ホースバンドが入っていることを確認します。
ホースにホースバンドを通し、ホースニップルに根元まで差し込みます。
ホースバンドを締めます。



作業前準備

整備指示書に従い、ラジエータ内のLLCを抜き取り、ドレンプラグを締めた状態にして下さい。
新しく注入するLLCを整備指示書に指定された濃度と量に調整して下さい。
タンクキャップを外し、LLCを注ぎ込んだ後、タンクキャップを閉めます。
切替えレバーが左側（真空引き）になっていることを確認し、エアホースを接続し、絞り弁つまみを回転させて空圧を5 kgf/cm² (0.5 MPa) に調整します。



(注)

- コンプレッサ側空気圧は6～10 kgf/cm²で使用して下さい。
- エアホースを接続した時点でコーンプラグから空気を吸い込みますので、ゴミ等を吸い込まないように注意して下さい。
- 絞り弁つまみは右回りで減圧、左回りで増圧します。
- 本製品は5 kgf/cm²が最高効率となります。

使用方法

真空引きをする

ラジエータフィラポートにコーンプラグを差し込み、真空計の針がグリーンゾーン内（マイナス60 cmHg・マイナス0.08 MPa以下）に達したことを確認します。

(注)

- 真空引きしたまま放置しないで下さい。
- 真空引きした状態から急激にコーンプラグをフィラポートから外さないで下さい。
- 真空計の針がグリーンゾーンに達しない場合は、各取付部等に異常が無いが確認して下さい。

LLCを注入する

切替えレバーを右側（LLC注入）にすばやく回転させるとLLCの注入を開始します。真空計の針がゼロの位置に戻れば注入完了です。

(注)

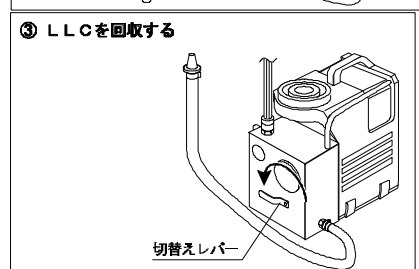
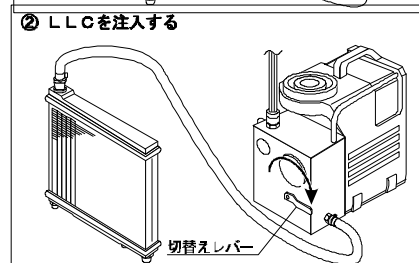
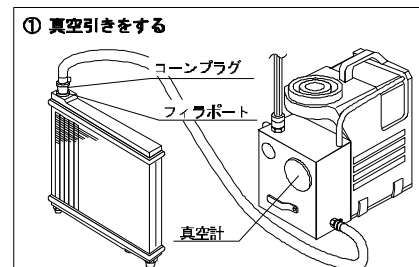
- 真空引き後は速やかに冷却水注入作業を行います。
- 使用時はエア吸い込み防止のためにタンク内の取水口が完全に没した状態で使用して下さい。（取水口は約2リットルで没します）

残ったLLCを回収する

コーンプラグをフィラポートから外し、本体より高い位置まで持ち上げ、再び切り替えレバーを左側（真空引き）に回転させ、ホース内に残留したLLCをタンク内に回収します。ホース内のLLCを全てタンクに回収したら、エアホースをエアカブラから取外します。

注入した冷却水量を確認する

整備指示書に従いラジエータ及びリザーバタンクの冷却水量を確認し、作業終了です。

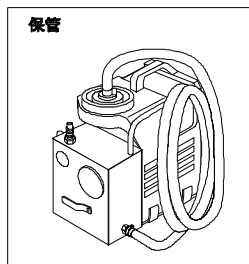


保管方法

タンク内に残ったLLCを保管容器に移します。
タンクキャップの排気口にコーンプラグを差し込み保管して下さい。

(注)

- エアホースをエアカブラから外した状態で保管して下さい。
- LLCの管理は自動車メーカーの指示、法律に従って下さい。
- 本製品でLLCの保管をしないでください。



故障と思われる前に

- 切替えレバーを左側（真空引き）にした状態でエアカブラにエアホースを接続し、コーンプラグを手で塞いで、5秒以内に真空計の針がグリーンゾーン（マイナス60 cmHg・マイナス0.08 MPa以下）に到達することを確認して下さい。
- タンク内のタンク取水口につまりが無いことを確認して下さい。

その他

補給部品として、以下の部品を販売しています。

品名	品番	入組内容
ホース ASSY	AE40-1	ホース×1、コーンプラグ×1、ホースバンド×2

製造国：日本国

製造業者の名称・所在地：京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地

TEL:0774-46-3725

FAX:0774-46-5054

URL <http://www.kyototool.co.jp/>

本製品の問い合わせは、最寄りの下記営業所までお寄せください。

支店 TEL / 東京 03(3752)2261 / 名古屋 052(882)6671 / 近畿 0774(46)3711

営業所 TEL / 札幌 011(824)0765 / 仙台 022(231)6322 / 関東 048(854)3213 / 金沢 076(291)4546 / 広島 082(273)0202 / 福岡 092(441)5637

出張所 TEL / 四国 087(885)8494

No.96-031.97.11.3000.KTC